

酒田 結さん (フルート / 鳥取県米子市 / ドイツ在住)



©Elza Loginova

【経歴】(2025年4月現在)

- 2017年 大阪教育大学教養学科芸術専攻音楽コース 卒業
東京藝術大学別科 入学
- 2020年 パリ・エコールノルマル音楽院 修了
- 2022年 フライブルク音楽大学大学院 修了
フライブルク・フィルハーモニー管弦楽団
首席奏者(契約団員)
- 2023年 ストラスブール音楽院
スペシャルゼーション課程 修了

【受賞歴ほか】

- 2018年 レ・クレドール国際コンクール(フランス)
第1位受賞
- 2019年 ドメニコ・チマローザ国際フルートコンクール
(イタリア) 第1位受賞
- 2021年 アルベルト・ラズバウム国際フルートコンクール
(ロシア) 第1位受賞
- 2022年 オランダ国際フルートコンクール 第1位受賞

酒田結氏は、大阪教育大学を卒業後、東京藝術大学別科在学中に、京都フランスアカデミーより奨学金を授与され、パリ・エコールノルマル音楽院に留学、満場一致の賞賛付きで修了、最優秀者に贈られるフルート賞を受賞、同音楽院在学中より積極的に国内外のコンクールに挑戦し、輝かしい実績を残している。

2022年にはスウェーデン室内管弦楽団、マンハイムフィルハーモニー管弦楽団、新ヨーロッパ室内管弦楽団に首席奏者として客演、音楽に対する謙虚で真摯な姿勢と情熱で、精力的に演奏活動を行っている。同年9月からフライブルク・フィルハーモニー管弦楽団と契約、現在は首席奏者として活動している。2023年8月、フランスSalon-de-Provenceにてリサイタルを開催。国内においては2022年10月東京にて「酒田結フルートリサイタル」を開催した。これまでにソリストとして南オランダフィルハーモニー交響楽団、シュタイアーマルク州立青少年吹奏楽団、大阪教育大学オーケストラと共演している。

2024年8月には、鳥取県米子市で初リサイタルを開催、その演奏は豊かな感性と音楽性にあふれ、研ぎ澄まされた響きと洗練された技術で満員の聴衆を魅了した。この米子公演の反響は大きく、多くの市民が今後の再演を強く望んでいる。

同氏の綿密な音楽構成による演奏技術と豊かな表現力は、今後、世界で最も活躍する若手フルート奏者として期待できる。

受賞の言葉

この度は、大変栄誉ある「エネルギー音楽賞」を賜り、心より感謝申し上げます。私と同年のこの素晴らしい賞を受賞できたことを大変嬉しく思うと同時に、より一層身の引き締まる思いです。

現在、私はドイツのフライブルクという街に住みながら、ヨーロッパ内でオーケストラを中心に、ソロや室内楽の演奏活動も行っております。音楽を通じて、さまざまな国や背景を持つ人々と関わる中で、音楽という国境を超えた「言葉」が人と人を結びつける奇跡、そしてその尊さを日々実感しています。世界的に不安定な状況が続く今、一人の日本人、そして音楽家として、この「言葉」を通じて何ができるのか、自問自答する毎日です。

これまで、多くの素晴らしいご縁に恵まれ、そして本当にたくさんの方々に支えられて活動を続けてくることができました。応援してくださる皆さまに、心より感謝申し上げます。これからも音楽という終わりなき道を真摯に歩み続け、時に人の心を癒し、時に何かを訴えかけ、聴いてくださる方の心を豊かにできるような音楽家を目指し、挑戦と成長を続けてまいります。



2022年4月 オランダ(Ittervoort)
オランダ国際フルートコンクール受賞者記念演奏会



2023年8月 フランス(Salon-de-Provence)
ピアノとのデュオコンサート



2024年8月 ドイツ(Freiburg)
フライブルク・フィルハーモニー管弦楽団の野外コンサート